**入札参加者の同種業務の実績**

商号又は名称

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 発注機関名 | 契約期間 | 業務名・業務概要 | 契約金額 |
| １ |  | ～ | 【業務名】 |  |
| 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |
| ２ |  | ～ | 【業務名】 |  |
| 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |
| ３ |  | ～ | 【業務名】 |  |
| 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |

(注１)　国又は地方公共団体から直接受注した業務として、平成２７年度（２０１５年度）以降に履行が完了した、大規模盛土造成地の変動予測調査業務（第二次スクリーニング計画作成又は第二次スクリーニングの安全性把握調査）、宅地耐震化推進事業における大規模盛土造成地滑動崩落防止（対策）事業（盛土面積３,０００㎡以上かつ盛土上の家屋１０戸以上又は斜面上の盛土高さ５ｍ以上かつ盛土上の家屋５戸以上のものに限る。）の設計業務及び「宅地造成及び特定盛土等規制法」に基づく既存盛土等調査業務（分布調査を除く）について代表的なものを３件まで記載すること（１件で足りる。）。

(注２)　記載する業務については、同種業務の履行実績等を有することが判断できる具体的資料（以下、「同種業務の履行実績等に関する資料」という。）を次により添付すること。添付されていない場合、提出された書類では同種業務の履行実績等を有することが判断できない場合は、その実績を有しているとは認めない。

(ｱ) 一般財団法人日本建設情報総合センターの「測量調査設計業務実績情報システム」（ＴＥＣＲＩＳ）に登録されている業務については、登録データ 一式（完了登録時の登録内容確認書）を提出すること。なお、これだけでは同種業務の履行実績等を有することが判断できない場合は、他の判断できる資料（仕様書等の設計図書又は発注者の証明等）で補完すること。

(ｲ)ＴＥＣＲＩＳ等に登録されていない業務については、当該業務が完了していることを証する書面（発注者の証明等）、契約書の写し（変更があった場合は変更契約書の写し、共同企業体の場合は協定書の写しを含む。）及び同種業務の履行実績等を有することが判断できる資料（図面・仕様書等の設計図書又は発注者の証明等）を提出すること。

(ｳ)上記(ｱ)及び(ｲ)の資料に記載された請負者の名称が申請者の名称と相違する場合は、その理由及び事実がわかる書類（登記簿、合併契約書、事業譲渡契約書等）の写し。ただし、熊本市に入札参加資格審査申請書変更届を提出したものについては、省略することができる。

(注３)　発注機関名は具体的に記入すること（例：○○県○○市）。なお、国等の出先機関の場合はその出先機関等の名称等を記入のこと